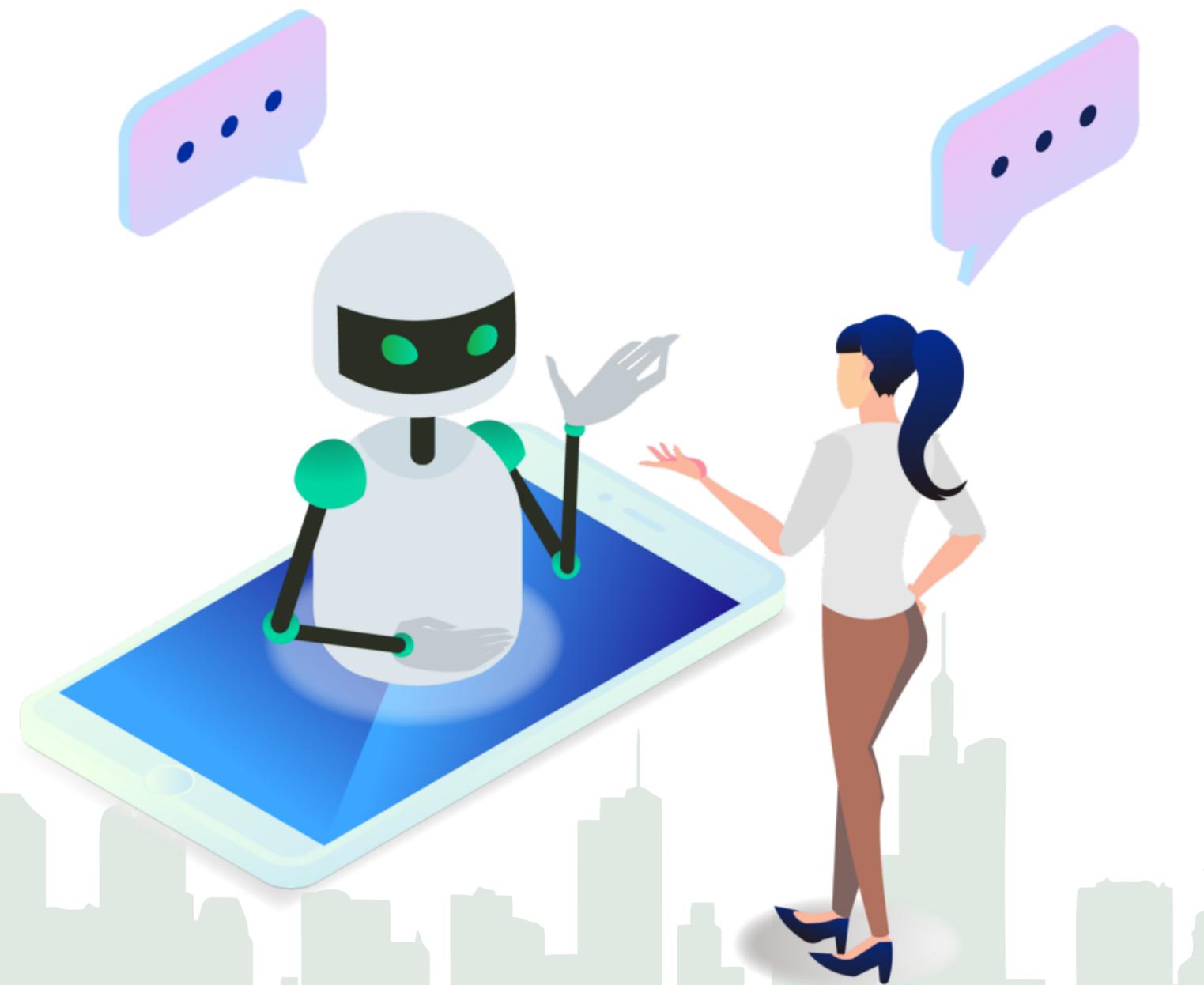


製品紹介

ミツイワ

セキュア生成AIサービス

MAKOTO™



# 目次

---

- 01 生成AI導入の意義
- 02 MAKOTOをお勧めできる点
- 03 画面紹介
- 04 仕様について
- 05 FAQ
- 06 利用料金について
- 07 他社製品との比較
- 08 活用事例

< 無償トライアルのご案内 >

Table of  
Contents



## 多才なスキルを持つ同僚がいるのと同じ

- 何カ国語も話せる
- インターネット上のあらゆる情報を知っている
- MBAを取得していて、医学、法律の知識もある
- プログラミングができる
- 画像認識や物体検出などの高度な解析ができる
- 24時間365日休みなく働く

しかも

座席不要、福利厚生不要、傷病リスクゼロ、  
コンプライアンスリスクゼロ...



## こんなことを手伝ってくれる

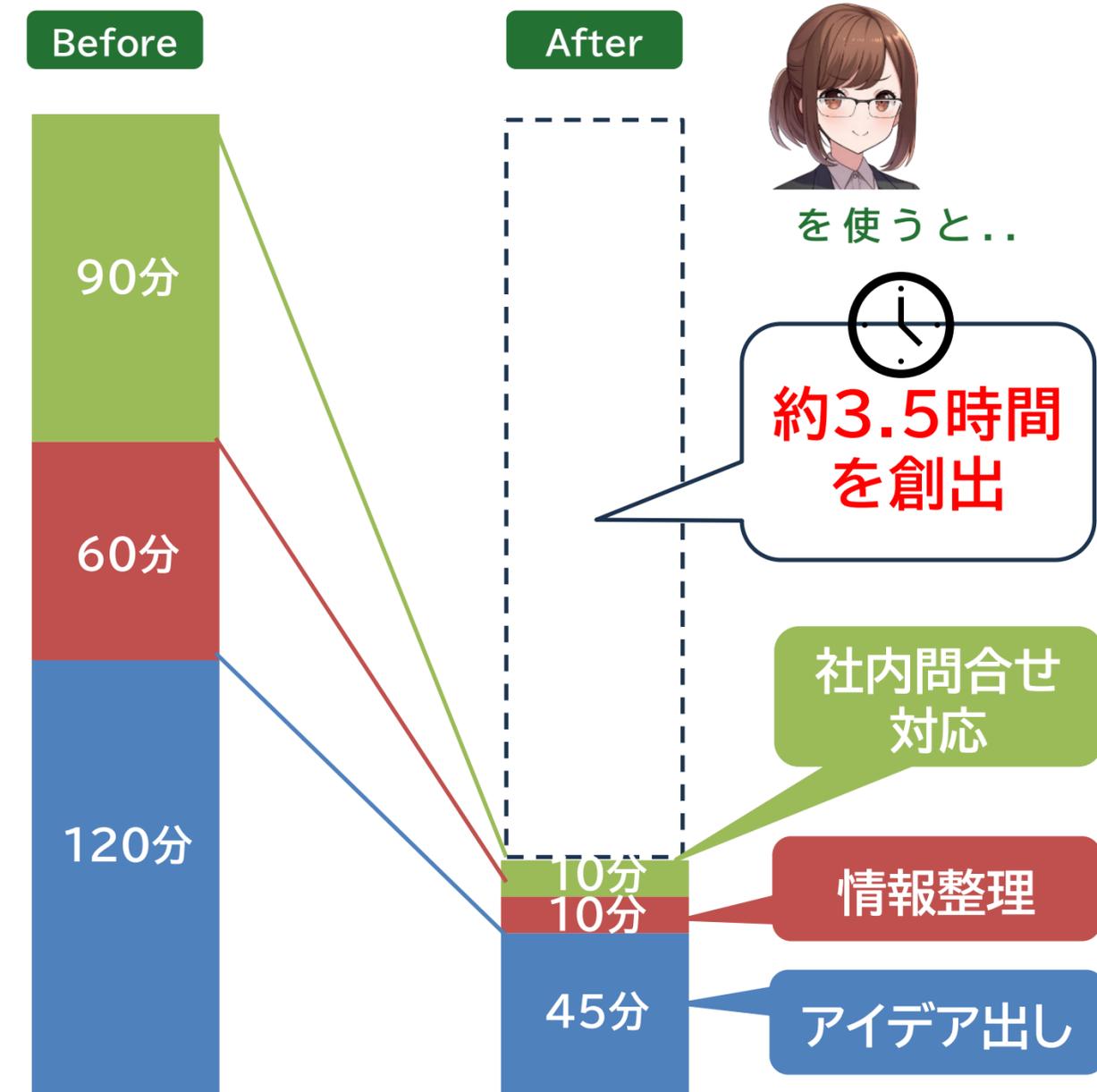
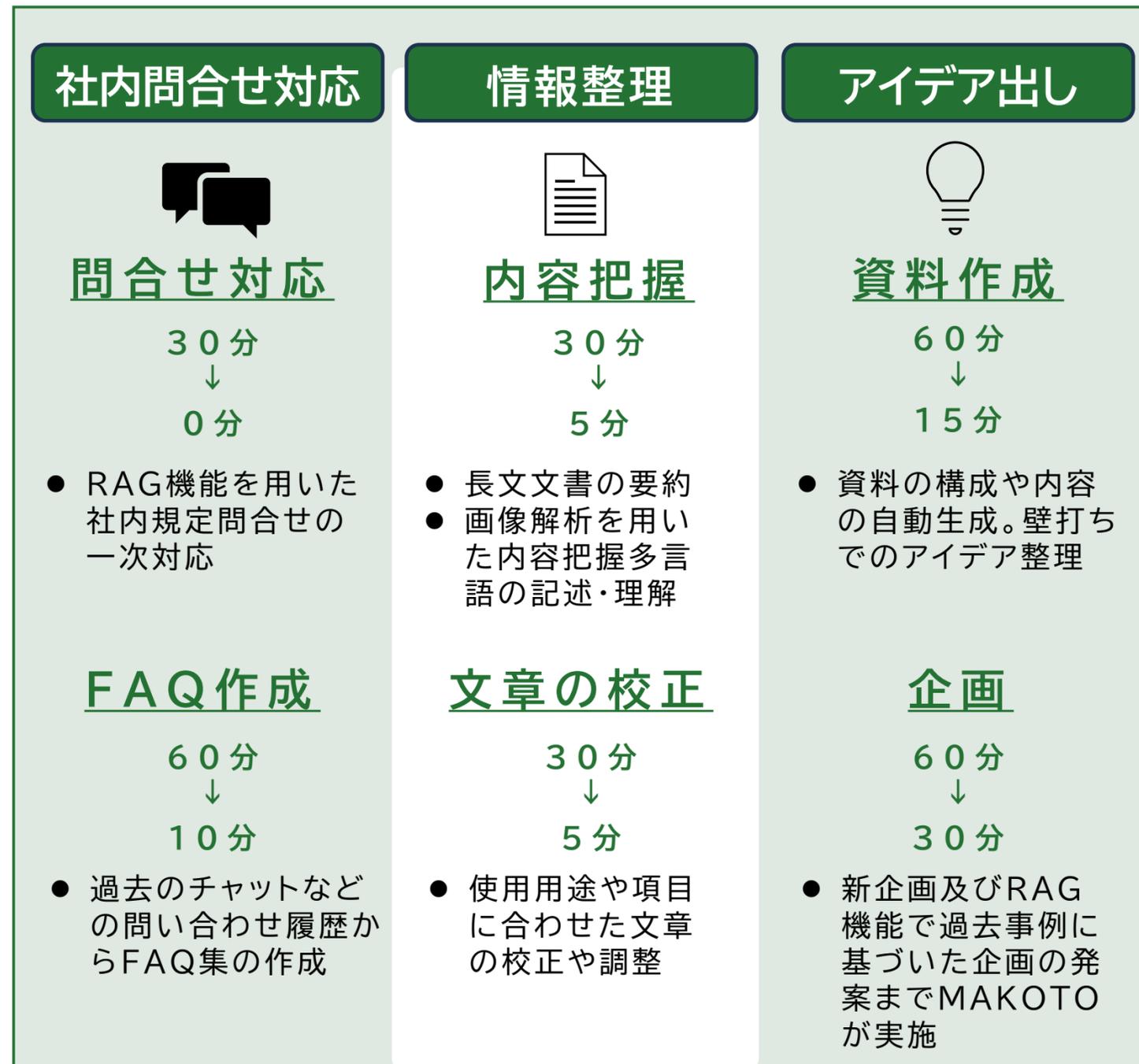
- 文章要約
- メール作成
- 多言語翻訳
- アイデア出し
- プログラミング
- 画像解析



etc.

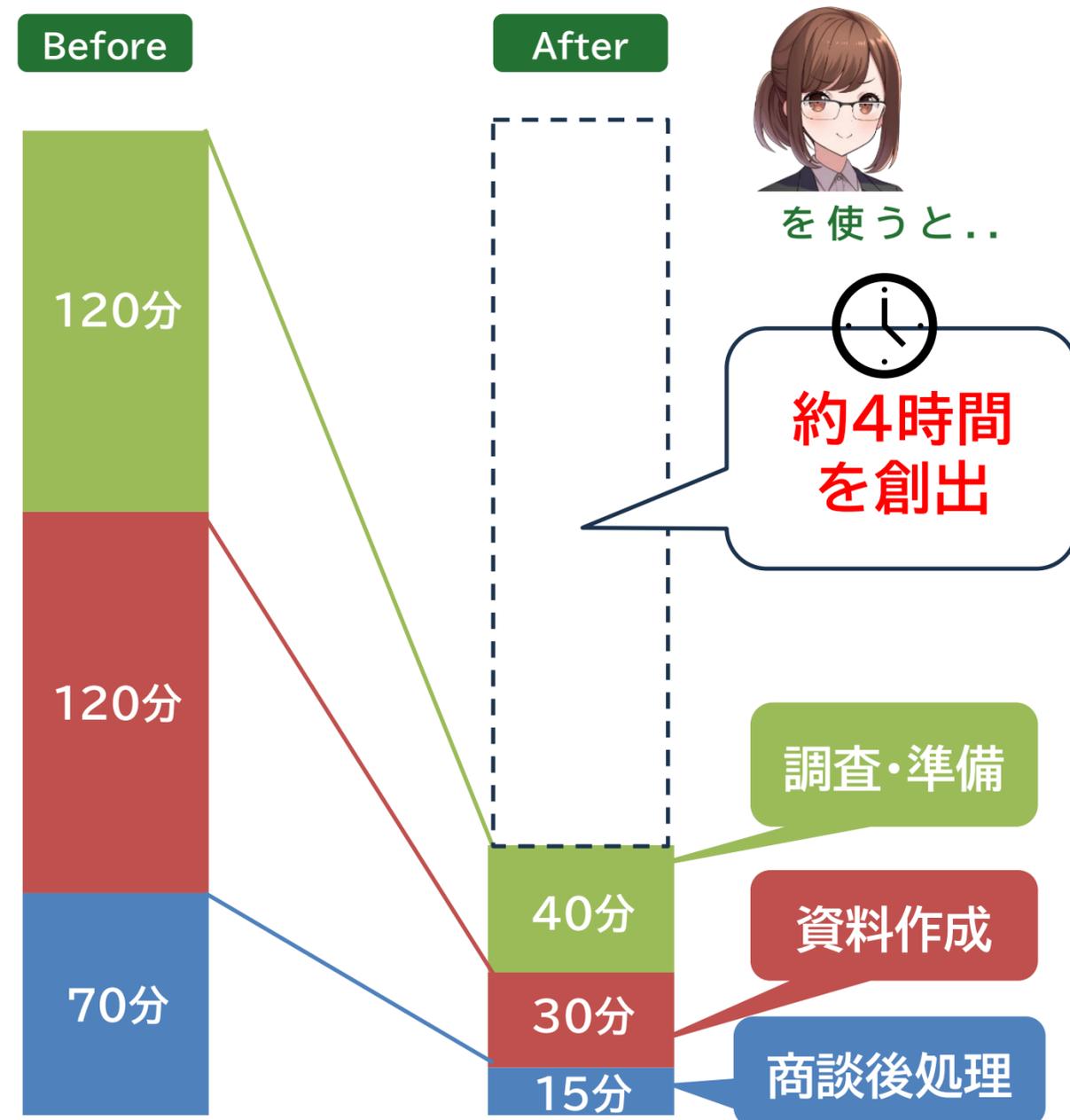
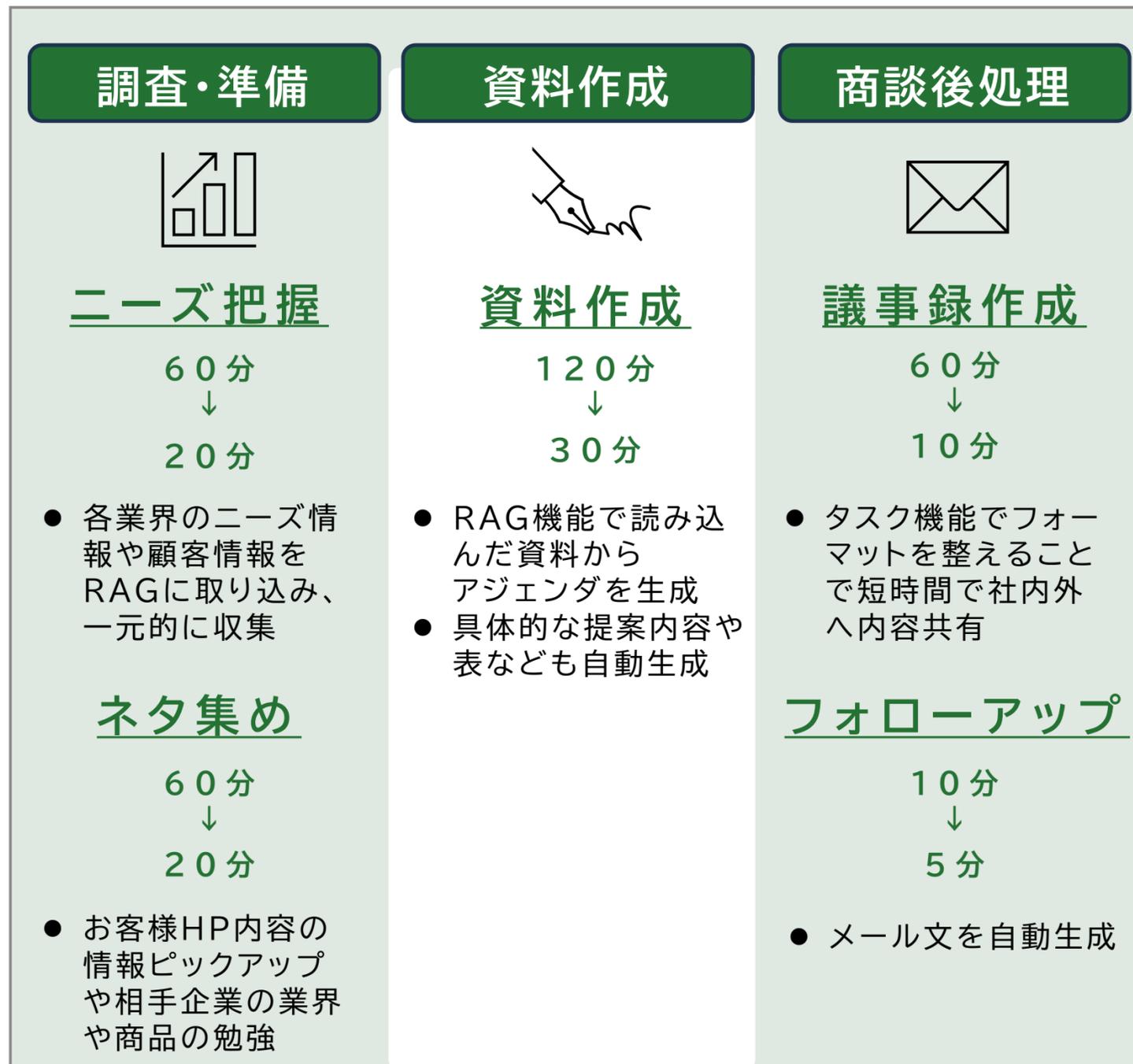
# 生成AI導入の意義（例えばココで役立つ）

## バックオフィスで



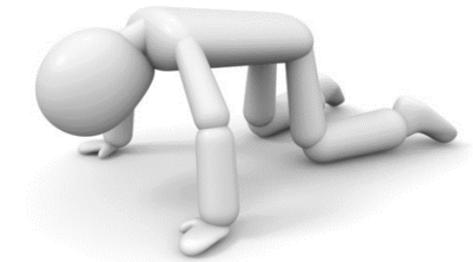
# 生成AI導入の意義（例えばココで役立つ）

## 営業活動で



## 生成AIにはこんな弱点が…

- オープンな環境で使用すると、入力した情報が漏洩するリスクがある
- 一般的な回答だけを行うため、業務に即した回答を得ることはできない



## MAKOTOなら…



## セキュリティ対策

Azure OpenAI Serviceの利用により、組織内情報の外部流出リスクを大幅に低減しています。また、MAKOTOで使用するお客様固有の情報は、お客様所有のストレージに保管することでセキュリティ対策を強化しています。

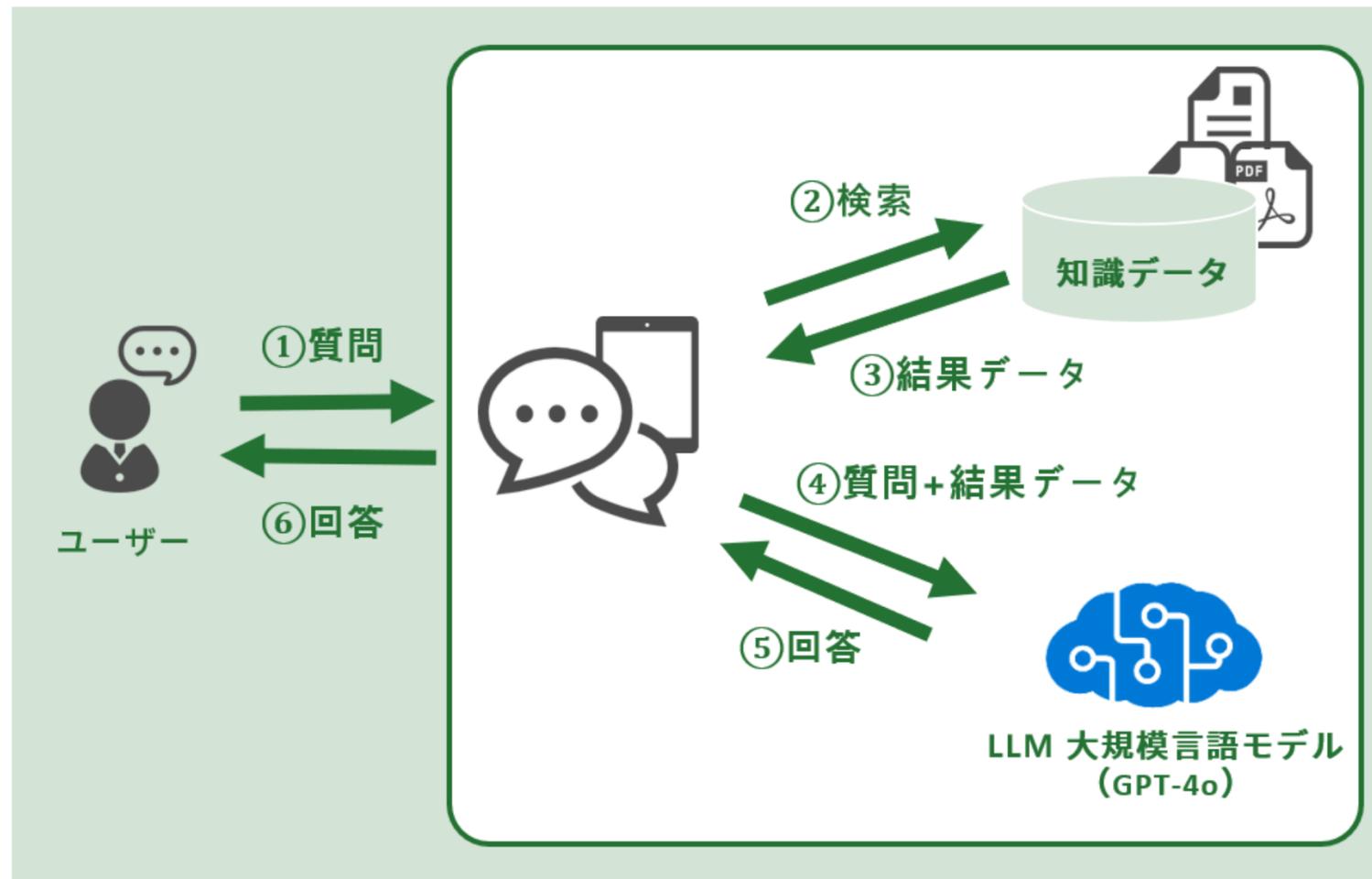


## 高精度な回答

生成AIだけでは一般的な回答しか得られませんが、RAG技術を組み合わせることで、組織内ファイルを検索し、業務に即した高精度の回答をチャットで得ることができます。

# なぜ RAG が有効なのか

RAG（検索拡張生成: Retrieval-Augmented Generation）を使用すると、ユーザーからの質問に対して、取り込んだデータの情報と LLM（大規模言語モデル: Large Language Model）の知識を合わせた回答が可能になるためです。



①でユーザーが質問すると LLM が内容を理解し、どのような検索を行うべきかを判断し、検索する必要がある場合は、取り込んだ知識データを検索して必要なデータを収集します(②)。

収集したデータは、ユーザーへの回答を生成するための材料として整理されます(③)。

整理されたデータは、LLMによって処理され(④)、ユーザーの質問に対する回答として生成されます(⑤)。

参考: <https://atmarkit.itmedia.co.jp/ait/articles/2403/13/news035.html>

[プロンプトエンジニアリング手法 外部データ接続・RAG編 - Platinum Data Blog by BrainPad](#)

# なぜ RAG が有効なのか

例えば組織内規則を参照した場合とそうでない場合でチャットの回答は以下のように変わってきます。

USER 2024/5/10 11:13:15

入社10年目の有休は何日もらえる？



組織内規則参照なし



MAI 2024/5/10 11:10:24

それは企業によって異なりますが、一般的には、勤続年数10年以上で20日以上の有給休暇が付与されることが多いです。ただし、詳細はあなたの勤めている企業の労働規約をご確認ください。

組織内規則参照あり



MAI 2024/5/10 11:13:15

入社10年目の方は、年次有給休暇としては休暇日数が20日となります。また、リフレッシュ休暇として3日が付与されますので、合計すると23日の休暇を取得することができますね。

参考：就業規則.pdf



\* MAKOTOは参照元文書の表示が可能です。  
不要な場合は非表示にすることもできます。

## MAKOTOをお勧めできる点(その2)



### ライブラリ管理

組織内ファイルをアップロードするライブラリは複数設定可能で、用途に応じて閲覧・編集権限を設定できます。ライブラリ利用者からのフィードバックを取得し、改善に役立てることもできます。



### 継続的なアップデート

MAKOTOはSaaS形態で提供されるため、常に進化し続けます。



### アイデアを共有

公開したいチャット履歴は、組織内で共有することができます。役に立った情報を組織内でシェアできます。



### 画像解析

写真や図の画像解析ができます。例えばスマホで書類を撮影して、記載内容について質問することができます。

\*画像解析は、LLMにGPT-4oを使用する場合に可能です。



## 事前にプロンプトを登録できる

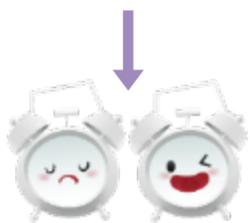
よく使うプロンプトを「タスク」として登録しておくことで、チャットの際に簡単に呼び出すことができます。例えば、メール作成のタスクを呼び出すと、送信相手や書きたい内容を伝えるだけで、メール文面に仕上げてくれます。タスクは個人用、部署共通用、組織全体用といった利用範囲を設定して登録することが可能です。



## 個人向けの簡易カスタム

「メモリ」機能を活用すれば、個人ごとの情報を記憶しておくことができます。例えば、「自分の名前」や「自分好みのMAKOTOの回答スタイル」などが記憶されます。この機能と「タスク」機能を組み合わせることで、より個別にカスタマイズされた利用が可能になります。また、メモリには会話から取得した情報も自動的に記憶されます。不要な情報は削除でき、変更したい場合は修正することも可能です。

## MAKOTOをお勧めできる点(その4)



### キャラクターが 変えられる

お客様ご自身でAIキャラクターの名前、絵柄、性格を自由に設定することができます。さまざまな表情の絵柄を用意することで、会話の内容に応じたAIの表情の変化を楽しむことが可能です。また、AIの性格設定では、プロンプトに制約事項を列挙することができるため、AIが回答しない話題などを設定することで、全社的に統制が取れた環境で生成AIを利用することができます。



### 管理者は社内利用 状況が把握できる

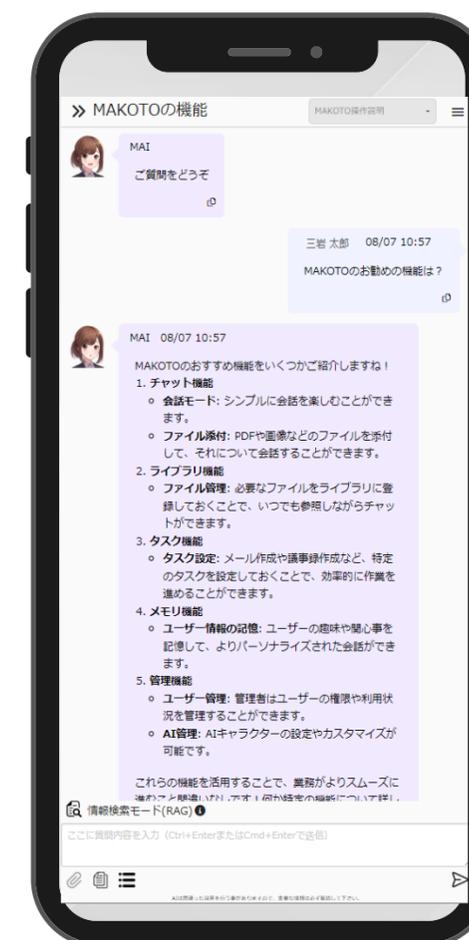
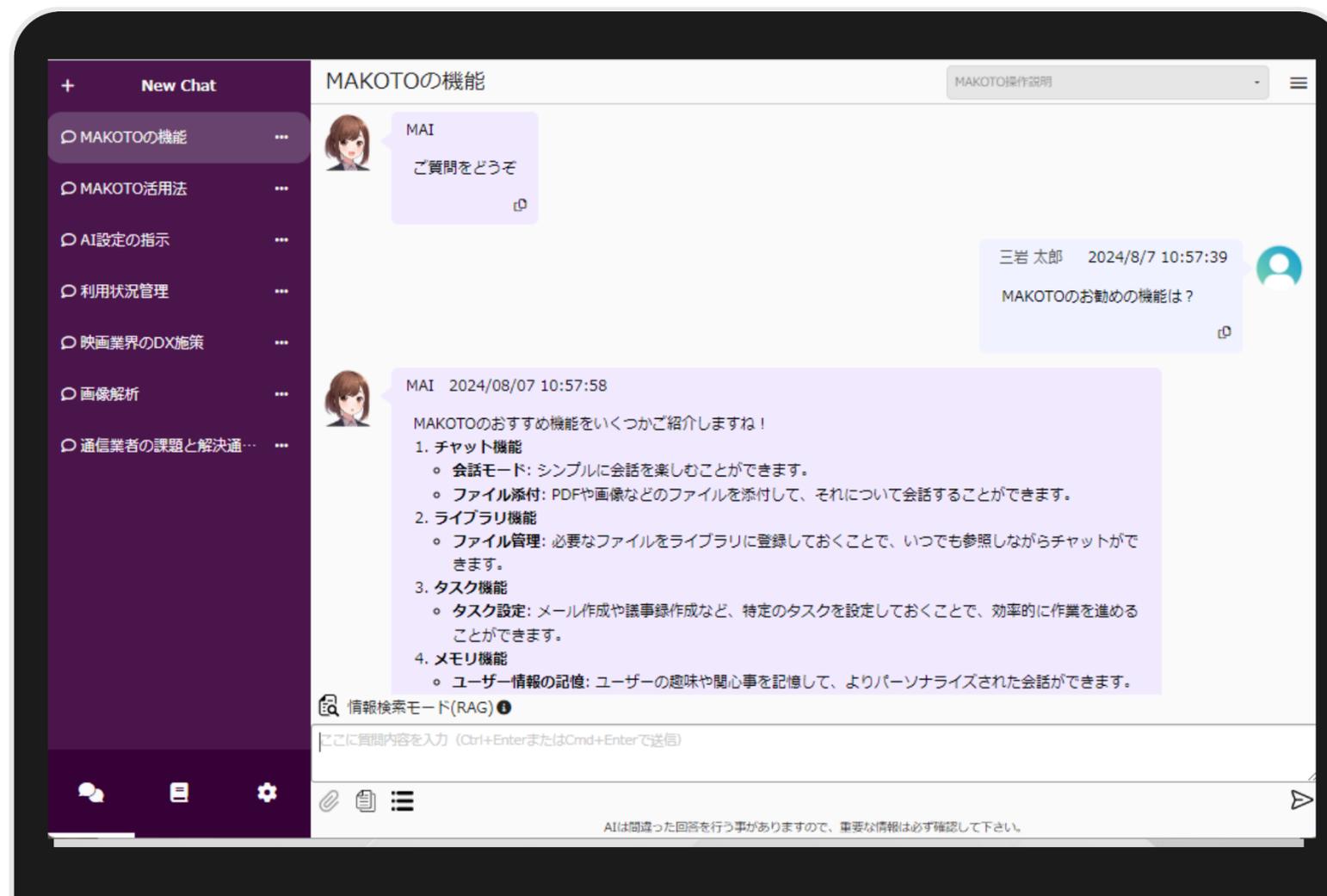
管理者向けに、利用状況管理画面が提供されています。この画面では、日毎の利用状況をリスト形式や折れ線グラフで表示することができます。また、使用率は会社全体だけでなく、役職別や部署別にグラフ表示することができるため、社内利用促進を計画する際の状況把握が容易になります。

# 03

## 画面紹介

PCで表示

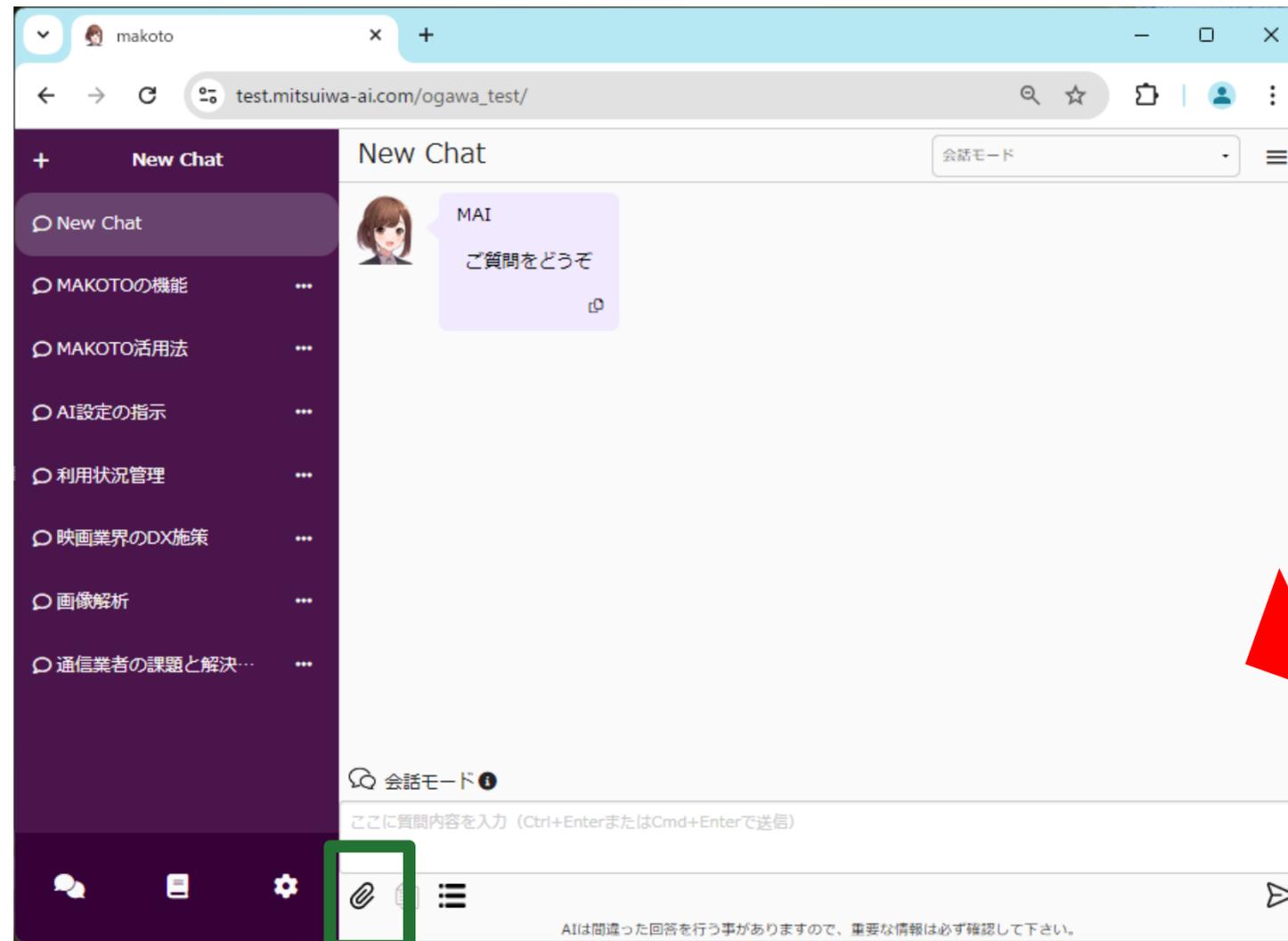
スマホで表示



スマホでもパソコンでも、アクセス可能です。

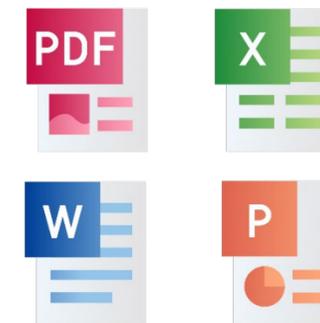
# チャット画面 - ファイル添付 -

ファイルを添付して、ファイル内容に基づいてチャットができます。



## 対応ファイル形式

### 文書ファイル



- pdf
- docx
- pptx
- xlsx
- csv
- txt

### 画像ファイル

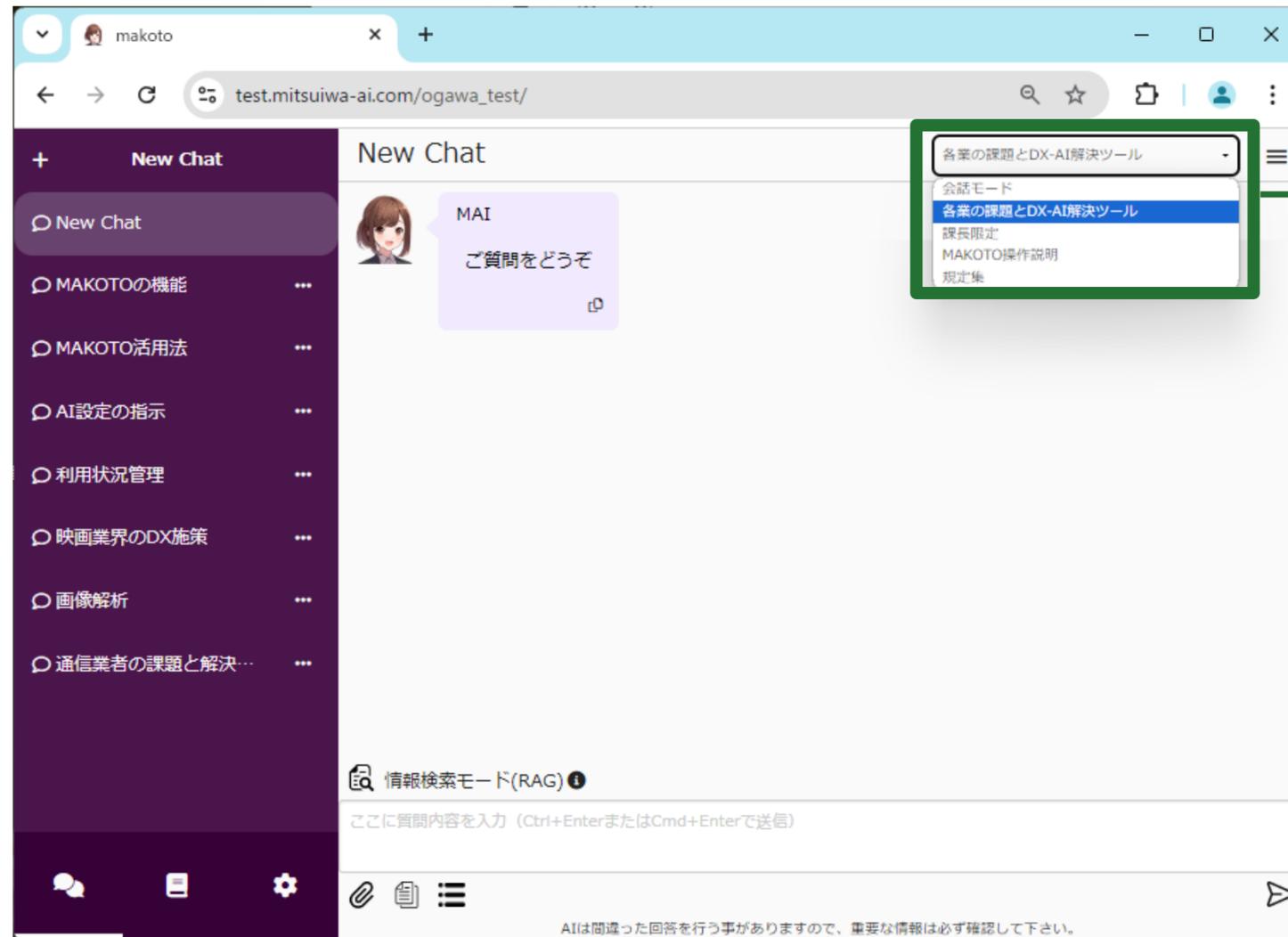


- jpg
- png
- gif
- Webp
- クリップボードからのペースト

クリックしてファイルを選択、またはドラッグ&ドロップで参照ファイルを添付できる  
\* スマホの場合はその場で写真撮影が可能です。

# チャット画面 - ライブラリ参照 -

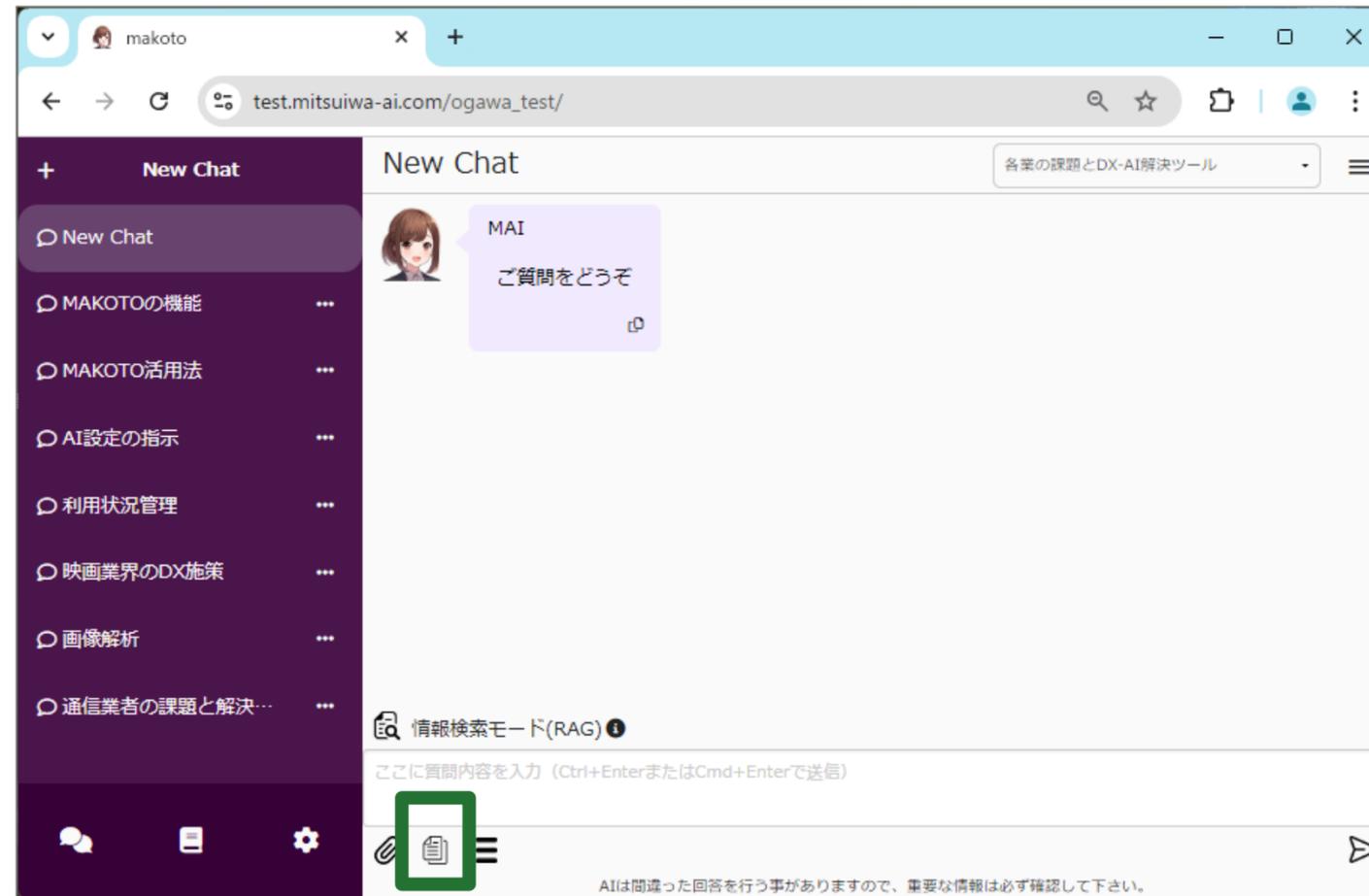
目的に合ったライブラリを選択してチャットを行うことができます。  
ライブラリはあらかじめライブラリ管理画面で登録しておきます。



参照するライブラリを選択

# チャット画面 -モード切り替え-

ライブラリ参照時、検索モードを切り替えられます。



## ● 情報検索モード(RAG)

質問された内容に最も類似した内容の出力が可能  
特定情報の抽出や比較に有効



## ● 全文解析モード

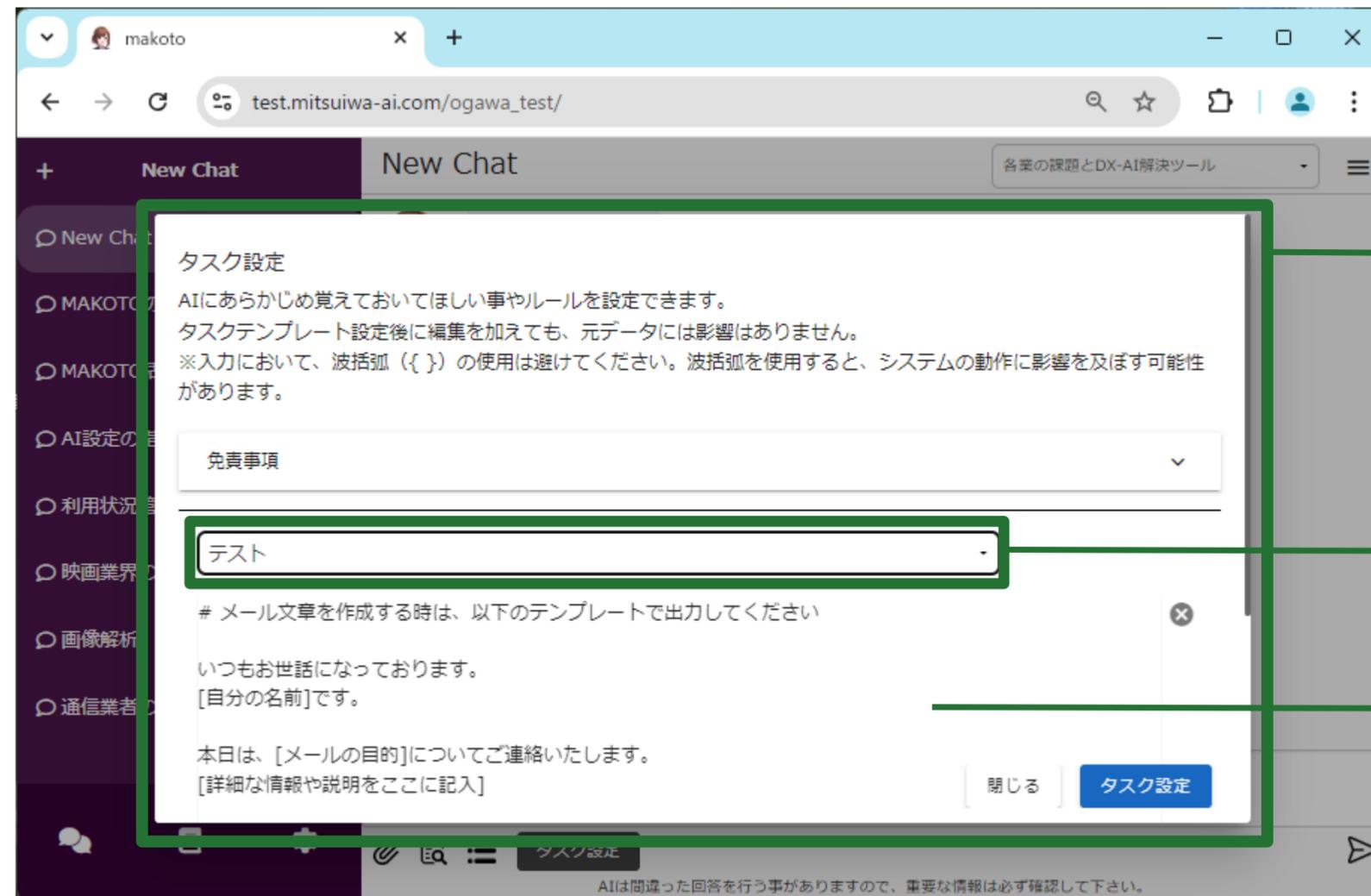
添付資料全文の参照が可能  
全体の要約などに有効



- このモード名が切り替わる  
最初は「情報検索モード(RAG)」になっている

# チャット画面 - タスク設定 -

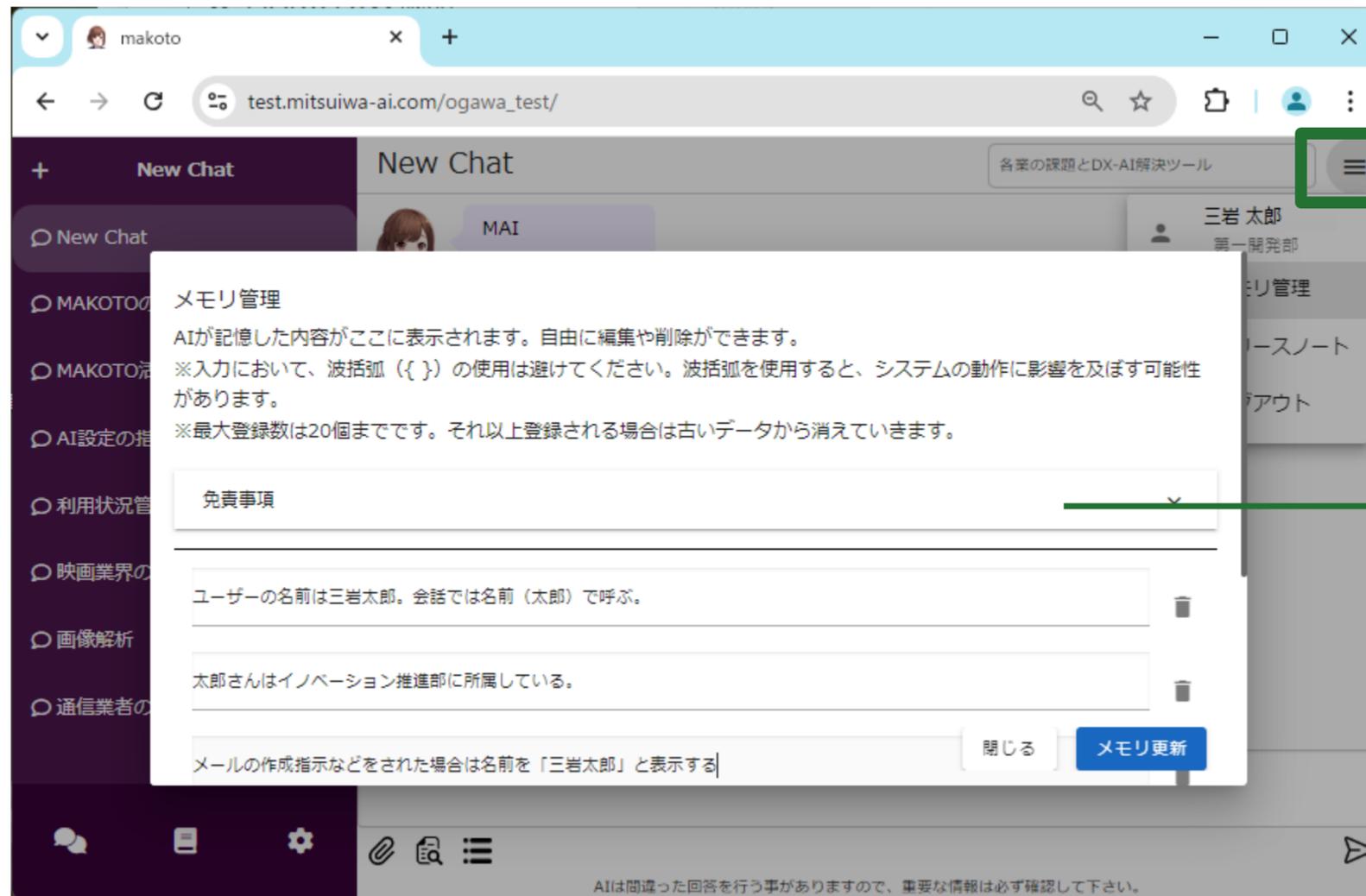
よく使うプロンプトを「タスク」として登録しておくことで、チャットの際に呼び出して使用できます。  
タスクはあらかじめタスク管理画面で登録しておくことができます。



- タスク設定は、チャット画面下部の  (タスク設定) をクリックで表示
- 登録されているタスクの選択が可能
- タスクの内容を編集してから使用することもできる
- タスクを選択せず、ここで新規にプロンプト設定も可能

# チャット画面 - メモリ管理 -

AIが自動的に記憶しているユーザーの情報を確認・編集することができます。  
メモリを編集することでAIの回答の仕方を変更することができます。



● クリックしてメニューを表示し、「メモリ管理」を選択

## ● メモリ管理画面

- AIが記憶しているメモリ(ユーザーの名前や好みなど)が表示される
- メモリの編集・追加・削除も可能

\* メモリ管理はメニューから表示するのでチャット画面以外からも表示できます。

# ライブラリ画面 - ファイル -

チャットで参照したいファイルを用途別に「ライブラリ」として登録しておくことができます。

The screenshot displays the 'ライブラリ新規作成' (New Library Creation) interface. On the left, a sidebar lists registered libraries: '規定集', 'MAKOTO操作説明', '各業の課題とDX-AI...', and '手配職人'. The main area shows a table of files under the '規定集' library. The table columns are: 名称 (Name), 更新者 (Updated by), 更新日時 (Updated at), サイズ (Size), 参考元表示 (Reference source display), and 状態 (Status). The files listed are all PDF documents, including '教育規程.pdf', '業務引継規程.pdf', '慶弔金規程.pdf', '経営会議規程.pdf', '経理規程.pdf', '健康情報等の取扱規程.pdf', '原価計算管理規程.pdf', and '個人情報管理 基本規程.pdf'. The '参考元表示' column shows icons for '表示' (display) and '非表示' (hide). A green box highlights the '手配職人' library in the sidebar, and another green box highlights the '参考元表示' icons in the table.

名称	更新者	更新日時	サイズ	参考元表示	状態
教育規程.pdf	Unknown User	2024/4/5 10:16:19	229.53 KB	表示	✓
業務引継規程.pdf	Unknown User	2024/4/5 10:16:19	269.37 KB	表示	✓
慶弔金規程.pdf	Unknown User	2024/4/5 10:16:19	170.19 KB	表示	✓
経営会議規程.pdf	Unknown User	2024/4/5 10:16:19	188.61 KB	表示	✓
経理規程.pdf	Unknown User	2024/4/5 10:16:20	310.79 KB	表示	✓
健康情報等の取扱規程.pdf	Unknown User	2024/4/5 10:16:20	361.15 KB	非表示	✓
原価計算管理規程.pdf	Unknown User	2024/4/5 10:16:20	231.95 KB	表示	✓
個人情報管理 基本規程.pdf	Unknown User	2024/4/5 10:16:20	417.06 KB	表示	✓

選択したライブラリの登録ファイル一覧

- 登録可能なファイル形式:  
pdf, docx, pptx, xlsx, csv, txt

- 参考元表示:  
チャット画面での参考元表示/非表示  
をファイルごとに設定可能

登録されているライブラリー一覧

# ライブラリ画面 - 詳細設定 -

[詳細設定]では、ライブラリの公開範囲と編集可能範囲を設定できます。

ライブラリ新規作成

検索

規定集

MAKOTO操作説明

各業の課題とDX-AI...

手配職人

規定集

ファイル(119) 詳細設定 フィードバック(2)

チャット開始 作成者: 三岩太郎 作成日: 2024/04/01  
更新者: 三岩太郎 更新日: 2024/08/23

設定を保存する

内容

総務の規定集です。

公開範囲 全てのユーザー

部署 役職 ユーザー

部署 役職 ユーザー

部署 第一開発部 役職 キーワード検索 ユーザー 90001

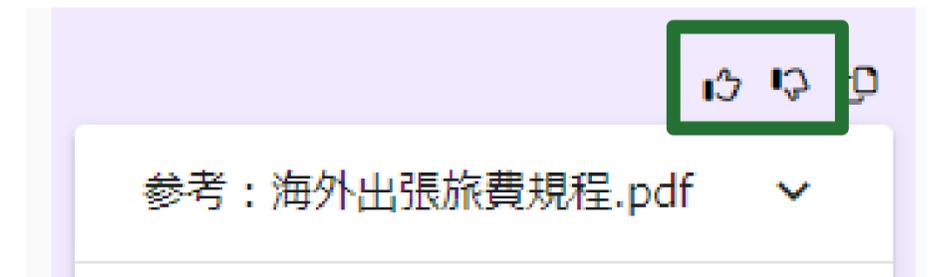
- 公開範囲／編集者は、どちらも「部署」・「役職」・「ユーザー」で設定可能
- 未設定時は公開範囲と編集者はライブラリ登録者のみになる

# ライブラリ画面 - フィードバック -

[フィードバック]では、ライブラリを利用したユーザーからの意見を確認できます。これにより、ライブラリの改善点を見つけることができます。



- ユーザーは、チャット画面のMAKOTOの回答に表示される評価ボタンでフィードバックする



- ユーザーが送信したコメント、MAKOTOの回答、直前の質問が表示される

# タスク管理画面

目的に合ったプロンプトをあらかじめ「タスク」として登録しておくことができます。  
プロンプトの公開範囲と編集可能範囲を、「部署」・「役職」・「ユーザー」で設定できます。  
この画面で設定したタスクはチャット画面でテンプレートとして呼び出すことができます。

The screenshot displays the 'タスク管理' (Task Management) interface. On the left is a dark sidebar with navigation options: 'タスク管理', 'ユーザー管理', 'AI管理', and '利用状況管理'. The main content area shows a table of tasks with columns for task name, 'タスク表示' (Task View) button, status icons, creator name, and creation date. A red arrow points from the 'タスク表示' button for 'キャッチコピー案' to a detailed view window.

タスク名	タスク表示	公開範囲	編集可能範囲	作成者	作成日時	操作
テスト	タスク表示	公開	制限あり	徳川幸浩	2024/07/17 09:50:49	編集 削除
おやしギャグ	タスク表示	公開	制限あり		2024/07/11	編集 削除
コールセンター	タスク表示	公開	制限あり			編集 削除
キャッチコピー案	タスク表示	公開	制限あり			編集 削除
大谷さんへ	タスク表示	公開	制限あり			編集 削除
動物解析	タスク表示	公開	制限あり			編集 削除
3言語への翻訳	タスク表示	公開	制限あり			編集 削除

**タスク詳細:**

タスク名: キャッチコピー案

タスク: キャッチコピーを考えて下さい。

# 目的  
[具体的な目的]

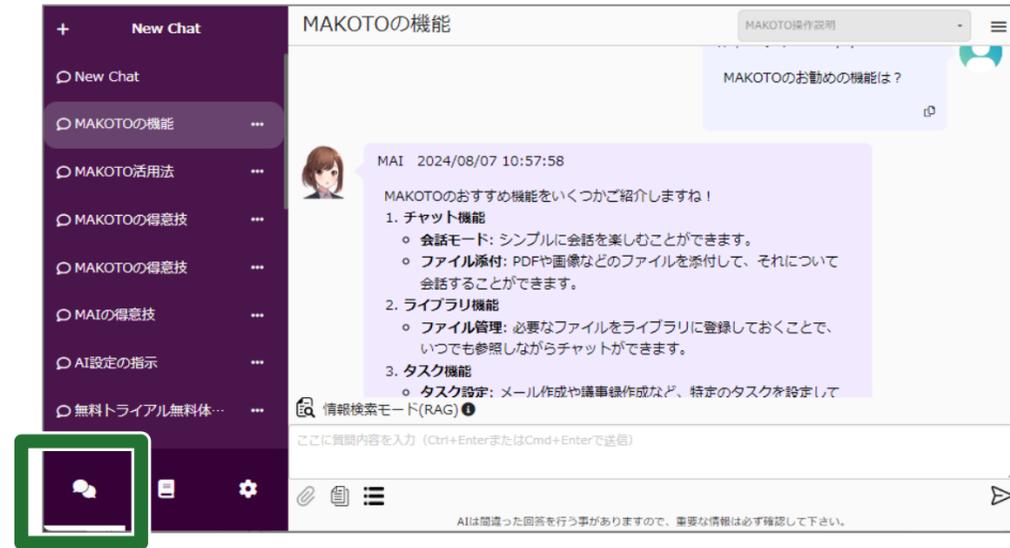
# キャッチコピー数  
20個

# キャッチコピーの対象  
若者向けと中高齢向けと高齢者向けと外国人向けで、それぞれ5個ずつだしてください。

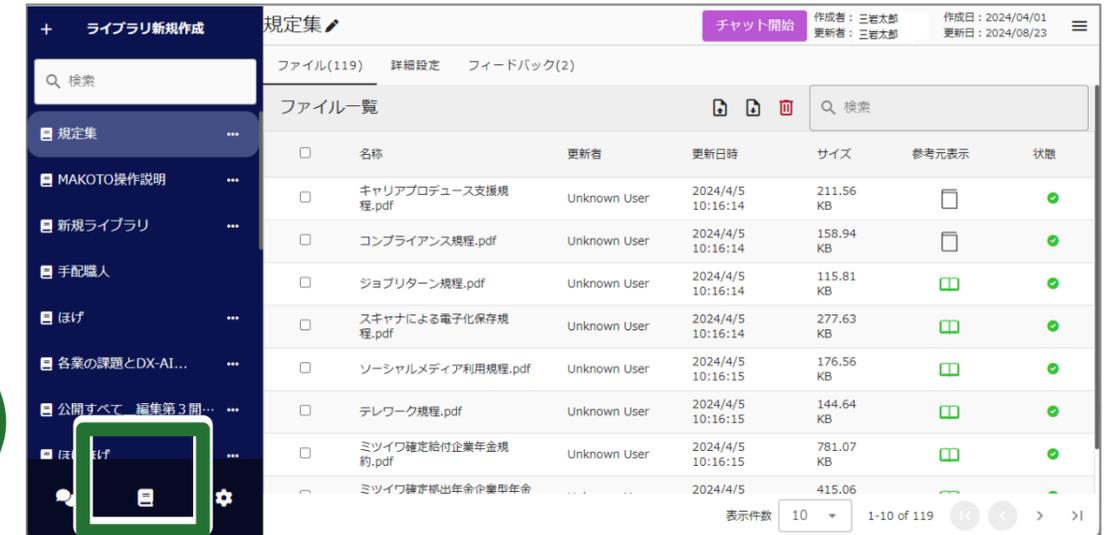
- ・若者の定義: 20歳前後
- ・中高齢向けの定義: 40歳前後
- ・高齢者向けの定義: 65歳以上
- ・外国人向けの定義: アメリカ人とする

## 画面切り替え

## チャット画面



## ライブラリ画面



ワンクリックで切替

## 管理画面

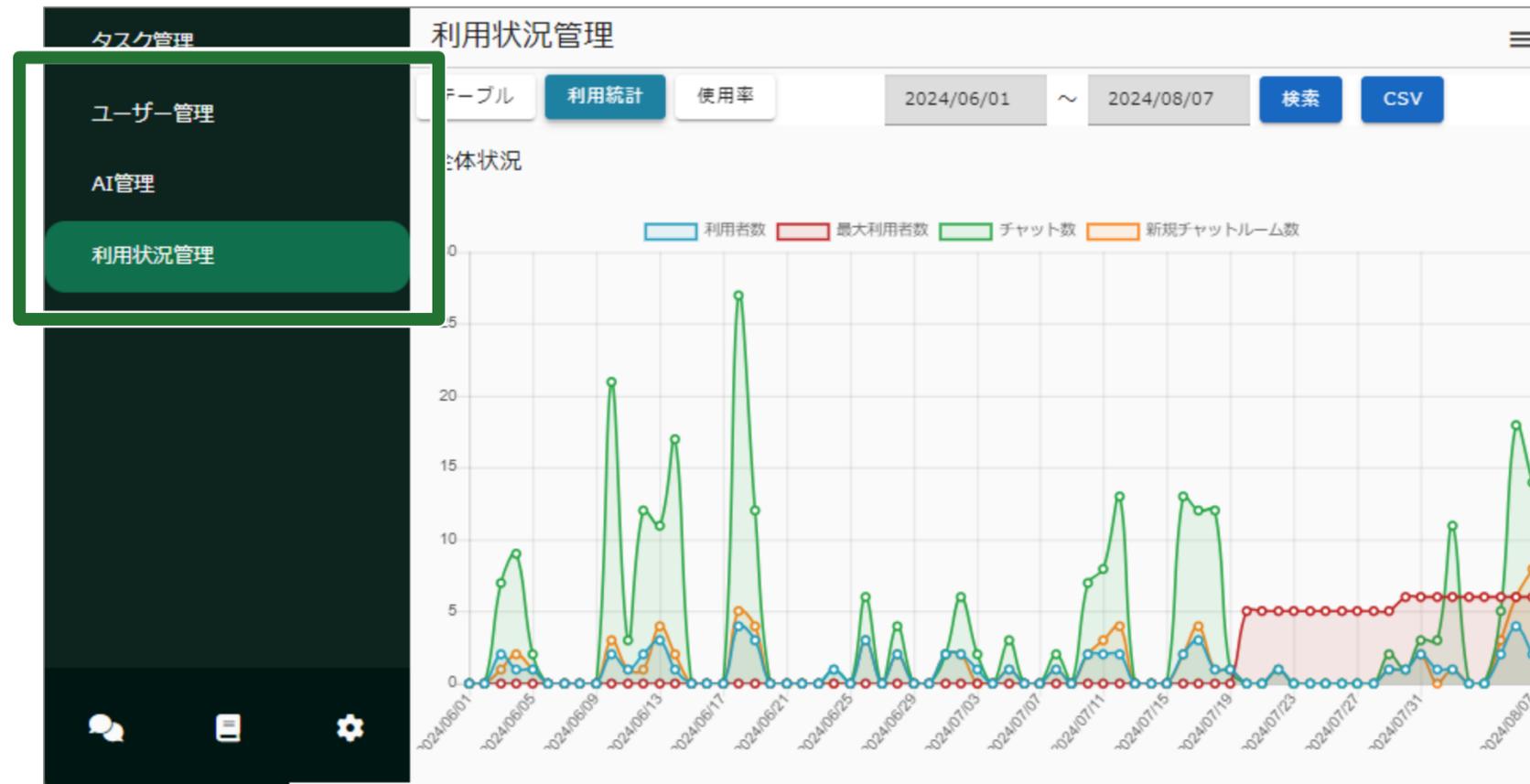


# 管理者用画面

管理者用画面として3種類を用意しています。

管理者権限のあるユーザーがログインした場合のみこれらの画面を表示することができます。

- **ユーザー管理** : 利用人数の確認や、利用者・管理者の権限の有無について設定できる
- **AI管理** : AIキャラクターの名前、性格、イメージなどを設定できる
- **利用状況管理** : 期間を指定して利用状況を確認できる



## 機能一覧

大項目	機能	概要
Azure連携	ログイン	Azure EntraIDと連携しSSOを実現
	情報連携(バッチ)	ユーザー名、所属部署、役職をEntraIDから取得し、NoSQLへ連携
チャット	会話モード	ファイルを参照しないモード 会話を通じて情報をやり取りし、前の質問や回答を覚えた状態で会話が可能
	情報検索モード(RAG)	会話を通じて事前に登録されたファイルの中から必要な情報を取得し、 前の質問や回答を覚えた状態で会話が可能 ライブラリに事前登録したものや、会話中にファイルを読み込ませ利用することが可能
	全文解析モード	長い文章に対して質問を行うことが可能。例えば、ファイルの全文要約ができる
	画像解析モード	画像を解析して内容を理解し、質問に答えることが可能 例えば、画像の中に何が写っているかを回答できる
	タスク設定モード	タスク(事前に登録したプロンプト)を呼び出した状態で会話が可能
	チャット履歴共有	AIとチャットした内容を他のユーザーと共有可能

## 機能一覧（つづき）

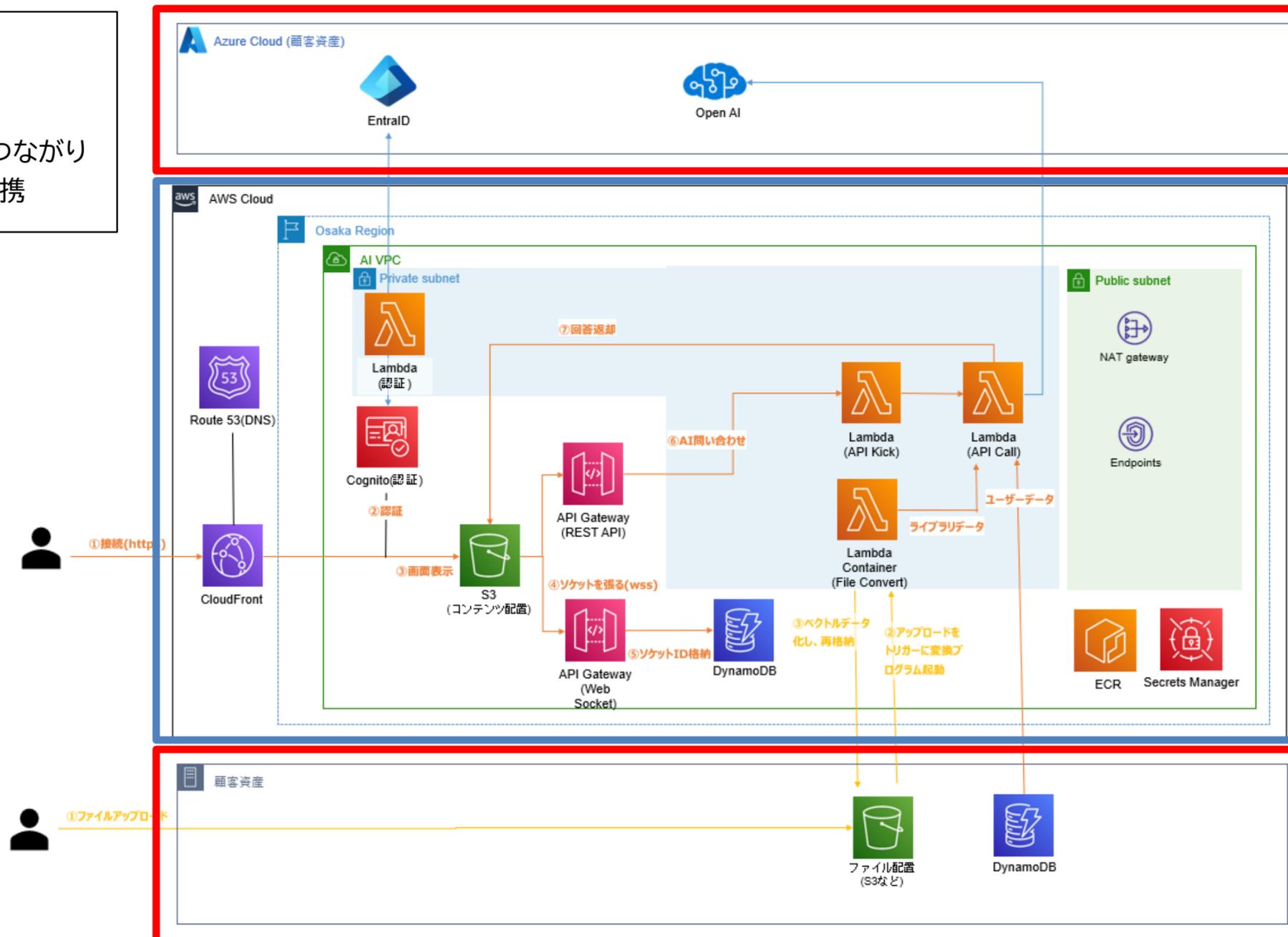
大項目	機能	概要
ライブラリ管理	ファイル管理	ライブラリ単位で複数のファイルを管理可能
	権限管理	各ライブラリを誰がどの単位で、閲覧・利用・編集できるか管理可能
	フィードバック	各ライブラリが役立ったかをユーザーが評価できる
タスク管理	タスク一覧	タスクの新規作成・編集・削除などの操作が可能
	権限設定	各タスクを誰がどの単位で、閲覧・利用・編集できるか管理可能
メモリ管理	メモリ自動生成	会話の内容からAIがユーザーの好みなどをメモリとして自動抽出
	メモリ編集	AIが抽出したメモリの確認、編集、削除が可能。また手動で新規追加も可能
管理者用機能	ユーザー管理	利用人数の確認、利用者・管理者の権限設定が可能
	AI管理	AIキャラクターの名前、性格、イメージなどの設定が可能
	利用状況確認	期間を指定した利用状況をリストやグラフで確認可能

## お客様でご用意する環境やリソース

必要な環境やリソース	説明
Azure OpenAI Service	LLMライセンスはお客様自身が取得される必要があります。 Azureをお使いで無い場合の契約、Azure OpenAI Serviceの導入・構築も承ります。
ライブラリ格納用ストレージ	例： AWSの場合：S3 Azureの場合：Blob Storage
チャット履歴，組織・職位マスタなど格納用NoSQLサーバー	例： AWSの場合：DynamoDB Azureの場合：Cosmos DB

※本製品はSaaS形態となっており、お客様はWebブラウザからアクセスしてサービスを受けることができます。  
お客様固有の情報は、お客様が所有するストレージに保管することでセキュリティ対策を行います。

## 構成図



**赤枠: お客様資産**

\* AWS環境にて、LLMにAnthropic社Claudeを利用することも可能

**青枠: MAKOTO**

**赤枠: お客様資産**

\* S3には ライブラリを格納。  
DynamoDBには チャット履歴、部署・役職マスタなどのユーザーデータを格納

質問	回答
ライブラリはいくつまで作成可能ですか？	制限は設けておりませんが、あまり多く設定すると管理が煩雑になるおそれがあります。 本アプリのライブラリ機能を活用して、貴社の組織情報の整理が進められることを期待しております。
ライブラリに登録可能なファイル数は？	特に制限は設けておりません。
Azureは導入済みですが、OpenAI Serviceの構築から相談できますか？	はい、Azure OpenAI Serviceの構築から対応可能です。Azure ADがない場合は、組織コード・ユーザー名・パスワードでのログインとなります。オンプレADにつきましては応相談となります。
月額費用はどのくらいかかりますか？	本アプリの料金は別紙をご覧ください。 それ以外にLLMライセンス料、ストレージの契約料なども発生します。
社内データは外部に流出しませんか？	はい。お客様がアップロードした社内データはお客様毎でご用意されたストレージに保存されるため外部に流出することはありません。
ログイン権限やライブラリ権限を設定するためのユーザー情報はどのようにアプリに取り込むのですか？	EntraIDがある場合は、連携が可能です。また、EntraIDが無い場合は所定のフォーマットにてご記載頂き、初期構築時に登録いたします。

## 利用料金について

### MAKOTO利用時にかかる月額費用の例

項目	説明	使用数	金額
MAKOTO利用料	基本料15万円 + 600円×ユーザー数 (※1)	100名	210,000円
LLMトークン利用料	GPT-4oの場合 100万トークン当たり20\$	200万トークン	7,000円
ストレージ利用料	AWS S3使用の場合	100GB	400円
合計			217,400円

※1)ユーザー数(ライセンス数)は10単位で承っております。

## 07

## 他社製品との比較

\* 下記は2024年11月時点の内容になります。

比較対象	製品A	製品B	製品C	MAKOTO
使用モデル	GPT-Turbo	GPT-4o	GPT-4o, Gemini1.5, Claude3	GPT-4o
初期費	不明	不明 (MS 365の加入が前提)	100,000円	300,000円
月額価格目安 (100ユーザー/200万トークン (※3)の場合)	200,000円	449,700円	230,000円	217,400円
契約条件	最低契約期間:6カ月 最低契約数:50ユーザー	最低契約期間:1カ月 最低契約数:1ユーザー	最低契約期間:12カ月 最低契約数:不明	最低契約期間:1カ月 最低契約数:10ユーザー
月間入力文字数	500万文字(無料枠)	制限なし	制限なし(従量課金)	制限なし(従量課金)(※1)
追加文字(従量課金)料金	約 6,000円/100万文字	課金なし	約 10,000円/100万文字	約 4,000円/100万文字
社内文書の登録	管理者のみが ファイル登録可能	既存文書の整理・ メタデータ付与が必要	管理者のみが ファイル登録可能	ユーザーが自由にライブラリを 作成してファイルを登録 権限設定も可能
文書の登録可能容量	△ 25GBまで	○ 制限なし	○100GBまで	◎ 制限なし(※2)
画像解析	×	○	○	◎ (チャットで質問可能)
キャラカスタム	×	×	×	◎ (標準機能で搭載)
無償トライアル	○ (30日間)	なし	△ (2週間)	◎ (期間は応相談)

※1) LLMの利用契約はお客様側で行っていただくため、トークン数の変更もお客様側で自由に行っていただけます。

※2) お客様のストレージに保存するため、容量は自由に設定いただけます。次ページを参考にしてください。

※3) 200万トークン=180万文字

ミツイワ社内や他社様でのMAKOTOの活用事例をご紹介します。

### ① 組織内規定の確認（ミツイワ事例）

MAKOTOのライブラリ機能を活用し、「規定集ライブラリ」を作成。

組織の規定に関する資料を登録し、メンバーがチャットで質問できるようにしました。



- 総務部門の問い合わせ対応の負担が減少。
- メンバーは好きな時間に質問可能。
- 回答には根拠となる資料名が表示され、信頼性が向上。



## ②CEのトラブル対応支援（ミツイワ事例）

CEが現地の機器に表示されたエラー画面を撮影し、MAKOTOに対処方法を質問。



- 事前にライブラリに機器の取り扱い資料を登録しておくことで、MAKOTOからの回答が得られる。
- メッセージのコピーが取得できない機器でも、スマホで撮影して質問可能。
- 市場シェアが高い製品ではMAKOTOの知識だけで対応可能。



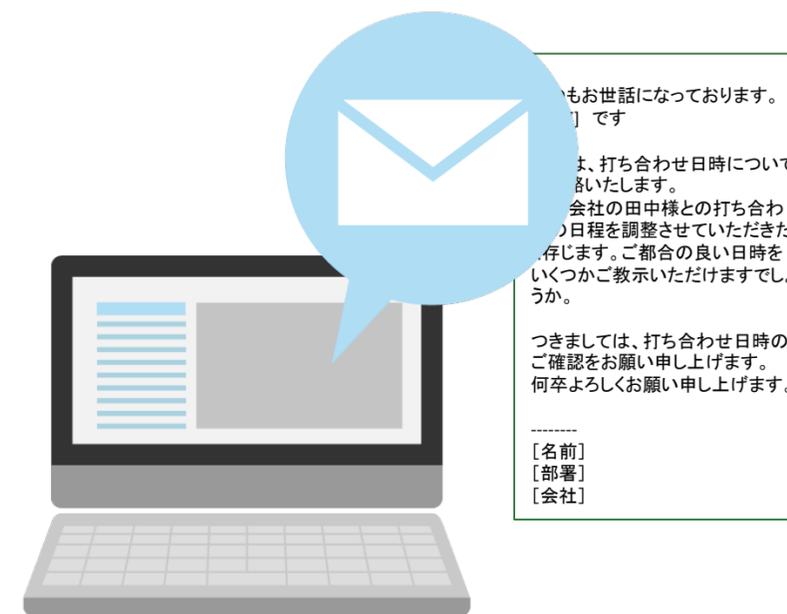
## ③メール作成（ミツイワ事例）

MAKOTOのタスク機能でメールのテンプレートを作成。

メモリ機能で部署や名前を記憶させ、手直しがほとんど不要なメール文が作成可能。



- メール作成の作業時間が大幅に節約。
- セキュアな環境で個人情報を含むメール文を作成可能。
- テンプレートの共有で効率化。



効率 UP

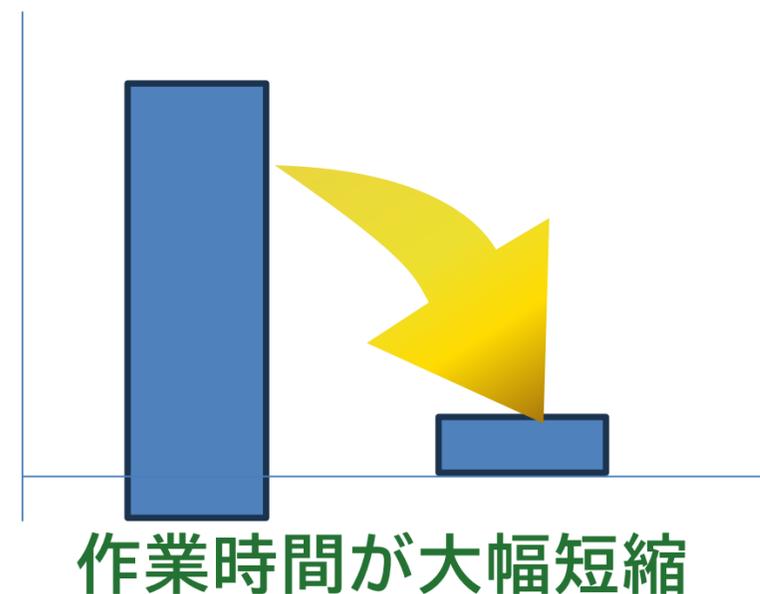
## ④ 人材募集テキスト作成（S社様事例）

派遣先の要望を基に、文字制限のある人材募集テキストをMAKOTOで作成。



- 作業時間が30分から数秒に短縮。
- MAKOTOのタスク機能で標準項目の条件を指定し、出力フォーマットを画一化。

求人	求人票
職種:	職種:
雇用形態:	雇用形態:
業務内容:	業務内容:
給与月給:	給与月給:
交通費:	交通費:
休日・休暇:	休日・休暇:
勤務時間:	勤務時間:
勤務地:	勤務地:
福利厚生:	福利厚生:
備考:	備考:

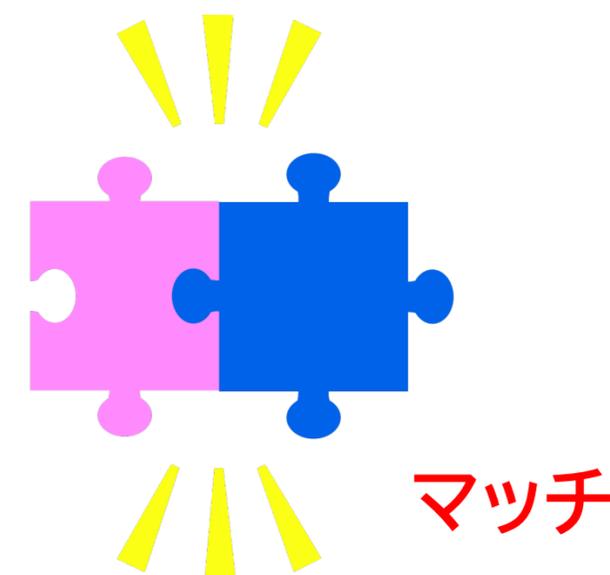


## ⑤ 人材マッチング（S社様事例）

派遣登録者の履歴書や職務経歴書をMAKOTOのライブラリに登録し、条件に合った候補者を提示。



- 手作業でのマッチング作業が大幅に削減。
- セキュアな環境で個人情報を含む資料の取り扱いが可能。



## ⑥ 翻訳支援・翻訳品質向上（S社様事例）

## ■ 英語非ネイティブが翻訳した英文をMAKOTOでチェック・修正。



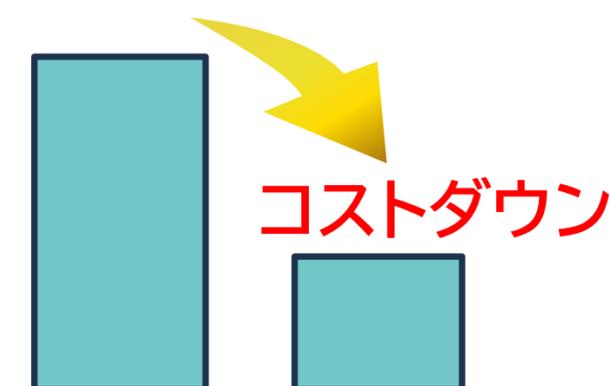
- 翻訳者の知識不足を補完。
- 英語ネイティブが確認しても問題ないレベルの英文に仕上げ、経費節約（ネイティブ翻訳者の単語単価は高い）。



## ■ 複数の翻訳者で翻訳を行う際、製品名の和名統一にMAKOTOを利用



- 資料やホームページを参照し、最適な和名表現を設定。
- 翻訳文全体の表現統一が容易に。

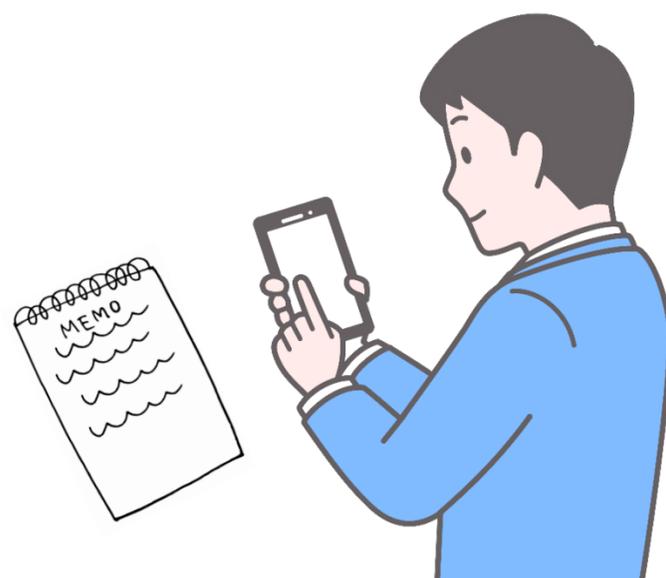


## ⑦ 手書きテキストの清書（S社様事例）

手書きメモの写真を撮り、MAKOTOに文字起こしを依頼。



- 手作業での清書作業が削減。
- 必要に応じて内容解析も可能。



効率 UP

- |               |   |
|---------------|---|
| 1.議題          | <ol style="list-style-type: none"> <li>プロジェクトの進捗状況           <ol style="list-style-type: none"> <li>新しいデザインのレビュー完了</li> <li>コーディング進捗:80%</li> </ol> </li> <li>新しいアイデアの提案           <ol style="list-style-type: none"> <li>マーケティングキャンペーンのアイデア</li> </ol> </li> <li>問題点の共有           <ol style="list-style-type: none"> <li>サーバーのパフォーマンス低下</li> </ol> </li> </ol> |
| 2.目標          | <ol style="list-style-type: none"> <li>今週の達成目標           <ol style="list-style-type: none"> <li>デザインの最終確認</li> <li>コーディング完了</li> </ol> </li> <li>長期的な目標           <ol style="list-style-type: none"> <li>次のリリースまでにバグをゼロにする</li> </ol> </li> </ol>   |
| 3.タスク分担       | <ol style="list-style-type: none"> <li>誰が何を担当するか           <ol style="list-style-type: none"> <li>佐藤:デザインの最終確認</li> <li>鈴木:コーディング完了</li> <li>田中:マーケティングキャンペーンの計画</li> </ol> </li> <li>締め切り           <ol style="list-style-type: none"> <li>佐藤:今週金曜日</li> <li>鈴木:来週月曜日</li> <li>田中:来週水曜日</li> </ol> </li> </ol>   |
| 4.次回のミーティング日時 | <ol style="list-style-type: none"> <li>2024年10月15日(水)10:00</li> </ol>   |

## ⑧ 手順の手ほどき（S社様事例）

動画作成にあたり、字幕のつけ方をMAKOTOに質問。



- わかりやすく教えてもらい、理解が深まる。
- 知識を得たうえで外注先との打ち合わせがスムーズに。



## ⑨ 契約書に問題点がないかを確認（ミツイワ事例）

顧客と交わす契約書をライブラリに登録し、不足事項や改善事項がないかMAKOTOに質問。



- 文字の多い契約書でも素早く分析・回答。
- 指摘箇所と指摘理由が示される。

## &lt;MAKOTO回答例&gt;

第2条には仕様書に関する記載がありますが、要件定義に関する具体的な記載は見当たりません。  
要件定義はプロジェクトの初期段階で重要なフェーズであるため、仕様書等に含めるべきです。  
要件定義が明示されていない場合、後々のトラブルの原因となる可能性があります。

## ⑩ 建設業法の「工事」の定義の確認（ミツイワ事例）

MAKOTOに作業の内容を具体的に説明して、建設業法に基づく「工事」に該当するかを判断させた。



- 判断理由も答えてくれて、理解が深まる。

< 質問例 >

ビル事務所内のケーブル敷設工事（壁に穴を開ける等、ビル素材に対する加工作業有り）は「工事」か？

< MAKOTOの回答 >

判断結果：該当する

判断理由：壁に穴を開けるなど、ビルの素材に対する加工作業が含まれる場合、これは建設業法における「電気工事」に該当します。建物の一部を改修する作業が含まれるためです。

## ① 発注先への支払い根拠資料の確認（ミツイワ事例）

MAKOTOに作業工程とその内容を説明して、支払い根拠とするために必要な情報を挙げてもらった。



- 必要資料とその内容が分かりやすく提示された。
- 発注先に資料提出の依頼ができた。

## &lt;MAKOTO回答例&gt;

## 下見工程

- ・ 業報告書（下見の詳細な内容と結果）
- ・ 作業日報（作業日、作業時間、担当者の名前）
- ・ 写真やビデオ記録（現場の状況を確認できるもの）
- ・ 下見にかかった経費の明細（交通費、宿泊費など）

## ⑫ 基本契約書の全文から個別契約書を作成依頼（ミツイワ事例）

取引基本契約書の抜粋から、個別商談毎に使用する個別契約書を作成してもらった。



- 取引基本契約書の全文をテキストファイルにしてチャットに添付
- 元の文字数が約10000文字と多いため、内容趣旨を変えずに3000文字以下に削減してほしいという依頼にも即座に対応。

## ⑬ 取引相手方契約書に記載の条文の意図を確認（ミツイワ事例）

取引相手方契約書記載のある条文が、法令上の製造物責任法(PL法)の趣旨を勘案すると無効となると思われたが、なぜ敢えてこのような条文があるかを予想してもらった。



- チャットの質問欄に条文を貼り付けて質問
- 第三者的な視点で予想してもらえた。

<MAKOTO回答> : 各項目について理由も説明

1. リスクの制限
2. 予見可能性の排除
3. 科学技術の限界
4. 責任期間の限定

## ⑭ 議事録作成を効率化（ミツイワ事例）

MAKOTOのタスク機能で議事録作成のテンプレートを作成。  
会議中に記録した議事メモを、定型の議事録の形に自動整形。



- 議事録作成の作業時間が大幅に節約。
- 誤字脱字等が含まれていても修正される。

## メモの例

おおよそのスケジュール  
7/1～：宣伝開始  
8/1：新サービス「スマートホームシステム」リリース  
リリースから1カ月後に  
9月1日：友達紹介キャンペーンを開始（期間は3カ月間くらいか？）

次回うちアwセは5月25日  
価格設定については、次回会議にて



## MAKOTOの整形結果

- 今後の予定：
  - 7月1日～：宣伝開始
  - 8月1日：新サービス「スマートホームシステム」リリース
  - 9月1日：友達紹介キャンペーン開始（期間は3カ月間）
- 補足事項：
  - 価格設定については、次回会議にて議論
- 次回打合せ：
  - 2024年5月25日

# 無償トライアルのご案内

MAKOTOの優れた機能を無料でお試しいただけます。

セキュアな生成AIの導入をお考えのお客様は、ぜひこの機会にご体験ください！

## MAKOTO無償トライアルご利用の流れ

### トライアル同意書・ 利用規約のご確認

トライアル利用にあたって、  
同意書と利用規約を  
ご確認いただきます

### ユーザー情報の ご提供

登録されるユーザー様  
のメールアドレスなどを  
ご提供いただきます

### アカウントの発行

ミツイワで用意した  
トライアル用の  
アカウントを  
発行いたします

### トライアル実施

発行アカウントにて  
ログインすることで、  
ご利用いただけます  
サポートもいたします

### ご評価

参考のためにご意見を  
お聞かせください  
ご希望の場合は  
本番導入のお手続きを  
させていただきます

お客様の課題に合った最適提案を継続

本番検討

THANK YOU!

ありがとうございました